



ビデオを貼り付けたスライドを作成しよう



運動会の入場行進



全体の動作にばらつきが見られます。

スライドにビデオを貼り付けて、授業の振り返りに役立ててみませんか？ 視覚に訴えるビデオなら、先生が伝えたいことを効果的に子どもたちに伝えられます。

Agree では、はっぴょう名人同様、スライド再生時にスライドの中でクリックするだけでビデオを再生できます。



コネタくんからのアドバイス！

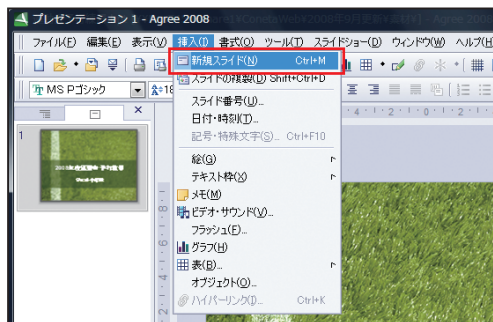
例えば、運動会の予行練習をビデオに撮って、よかったところ、反省すべきところなどをスライドにまとめてみよう。行進する姿や整列の様子など、自分たちの動きを客観的に見ることで、次の練習での成果にグッと差が出るよ。

スライドにビデオを挿入する

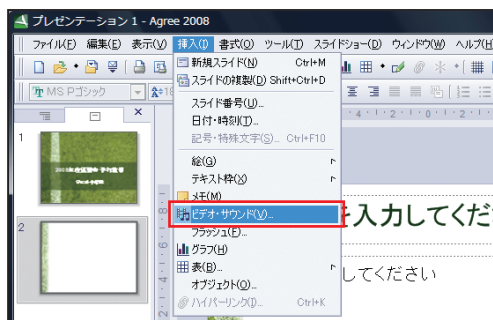
- 1 [挿入－新規スライド] を選択します。



ツールボックスの **新規スライド(M)** をクリックしても、新規スライドを挿入できます。



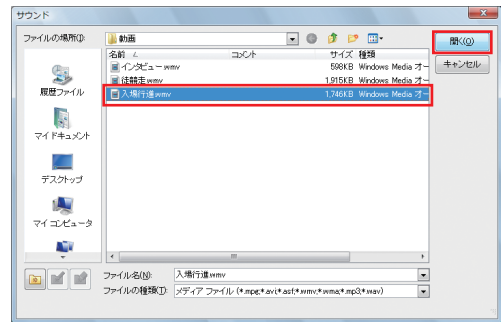
- 2 [挿入－ビデオ・サウンド] を選択します。



- 3** [サウンド] ダイアログボックスでビデオファイルを選択し、[開く] をクリックします。

One Point

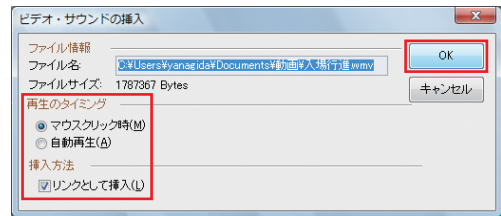
.MPG、.AVI、*.ASF、*.WMV のビデオファイルを選択できます。



- 4** [ビデオ・サウンドの挿入] ダイアログボックスで、[再生のタイミング] や [挿入方法] を指定して [OK] をクリックします。

One Point

[リンクとして挿入] にチェックを入れると、**3** で選択したファイルを参照する形で再生されます。そのため、スライドのファイルサイズは小さくなります。ただし、参照元のファイルを移動したり、名前を変更したりすると、再生できなくなるのでご注意ください。

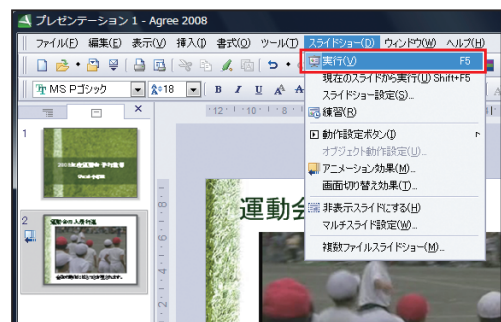


- 5** ビデオが挿入されたら、必要に応じてビデオの位置調整やテキスト入力を行います。



ビデオを再生する

- 1** [スライドショー実行] を選択、または [F5] キーを押します。



- 2** 1枚目のスライドから、スライドショーが実行されます。ビデオを挿入したスライドが表示されたら、ビデオの部分をクリックします。

One Point

【ビデオ・サウンドの挿入】ダイアログボックスで【自動再生】を選択した場合は、自動的に再生されます。



- 3** ビデオが再生されます。繰り返しビデオを再生したい場合は、ビデオが停止したら再度クリックします。

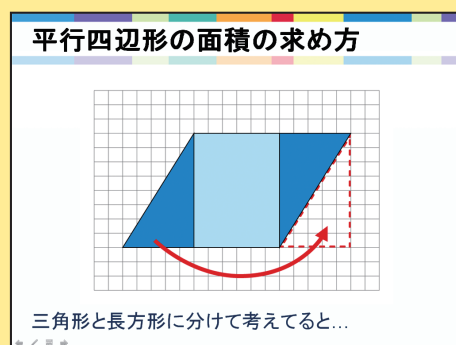


Flash ファイルを挿入する

Flash ファイル(*.swf)もスライドに挿入できます。挿入された Flash ファイルは、通常のビデオファイルと同様にクリックして再生します（自動再生を選択していない場合）。算数の教材や漢字の書き順を教える資料として利用すると、子どもたちの理解を深めるのに役立ちます。

※この機能は Agree 2008 でお使いいただけます。

- ① Flash ファイルを挿入したいスライドを表示して、【挿入→フラッシュ】を選択します。
- ② 【フラッシュ】ダイアログボックスで、Flash ファイルを選択して【開く】をクリックします。
- ③ 【フラッシュの挿入】ダイアログボックスで、【再生のタイミング】や【挿入方法】を指定して【OK】をクリックします。



Flash ファイルを挿入したスライド